



ハートニュース

被害を受けた方が平穏な生活を取り戻すことを願って



《宇陀市 うだアニマルパーク：ひつじさんたちも夏の装い》

CONTENTS

- ご挨拶 理事長 西口廣宗 2
- 平成22年度新役員 2
- 平成21年度 相談・支援活動の概況 3
- 「しえんちゃん&センタクん」 3
- 平成21年度後期 広報・研修活動 4
- 平成21年度 正会員・賛助会員(個人) 6
- 平成21年度 賛助会員(団体) 7
- ご寄付 奈良市・生駒市職員有志 7
- 阪神タイガース関本選手からエール 8
- INFORMATION 8

(社)なら犯罪被害者支援センター

相談電話

0742-24-0783

ゼロナヤミ

月・火・水・金・土 10:00~15:00

2010 春

Vol.9

ごあいさつ

理事長 西口 廣宗



みなさまの常日頃からの温かいご協力に、心より感謝申し上げます。

当センターは昨秋、奈良県公安委員会より「犯罪被害者等早期援助団体」の指定を受け、より支援が必要な犯罪直後からの支援活動ができるようになりました。しかし犯罪を受けた方々やご家族が、必要とする支援の形や内容はさまざまです。それぞれのニーズに合った適切な支援のために、今後さらに警察・行政・病院・裁判所等の機関と連携を取りながら、センターの支援体制の強化、支援員の養成・研修等に努めていく所存です。また組織の整備のために財政的基盤強化や公益法人化も大きな課題となっています。

奈良では今まさに「平城遷都1300年祭」が本格的に始まり、街が一段と活気づいてきました。このエネルギーを頂き活かしながら、被害者のご家族に、より良い支援を目指してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

平成22年度（社）なら犯罪被害者支援センター 新役員等

(敬称略・順不同)

役名	氏名	所属団体・役職
理事長	西口 廣宗	株式会社南都銀行代表取締役会長
副理事長	秋本 讓二	弁護士・奈良弁護士会犯罪被害者支援委員
	森本 俊一	三和澱粉工業株式会社代表取締役会長
	島本 郁子	産婦人科医・奈良県立医科大学臨床教授・奈良県警察被害者支援アドバイザー
専務理事	森田 清司	元奈良県警察本部刑事部長
理事	大久保 純一郎	帝塚山大学心理福祉学部教授
	喜多 一嘉	喜多酒造株式会社代表取締役社長
	菊池 武之祐	奈良トヨペット株式会社代表取締役社長
	小泉 和男	元奈良県警察本部被害者対策室長
	永田 正利	全国農業協同組合連合会経営管理委員会会長・奈良県同会長
	北條 正崇	弁護士・奈良弁護士会犯罪被害者支援委員
	堀尾 治代	天理大学人間学部教授
	宮川 治樹	帝塚山大学心理福祉学部准教授
	宮代 トシ子	当センター事務局長・元奈良県中央こども家庭相談センター相談員
	豊田 園子	天理大学人間学部教授
	坪井 貞美	株式会社南都銀行総務部顧問
	花内 益次	元奈良県警察本部交通部長
	岩本 サカエ	奈良いのちの電話協会事務局長
監事	亀井 常可	税理士・近畿税理士会奈良県支部連合会顧問
	堀川 英幸	三和澱粉工業株式会社顧問
顧問	植村 圭子	奈良いのちの電話協会理事長
	片岡 隆弘	奈良市市民活動部長
	藤掛 永良	なら犯罪被害者ネットワーク代表・奈良県臨床心理士会理事
	三木 善彦	帝塚山大学心理福祉学部教授・大阪大学名誉教授
	宮谷 太	奈良県くらし創造部長
	山上 皓	全国被害者支援ネットワーク理事長・東京医科歯科大学名誉教授
参与	幡谷 賢治	奈良県警察本部警務部長
	吉村 豊	奈良県警察本部警務部参事官
	松本 秀人	奈良県警察本部警務部県民サービス課長
	坂本 健和	奈良県警察本部警務部県民サービス課犯罪被害者支援担当補佐

《平成21年度》相談活動・支援活動の概況

■相談・支援活動の現状について

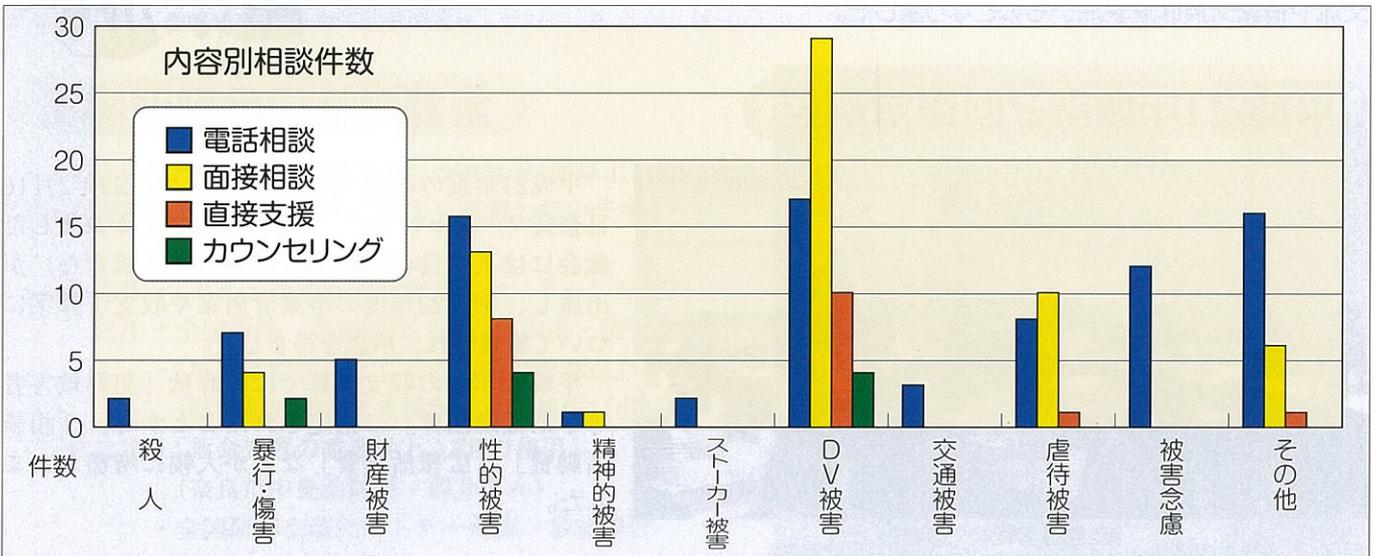
平成21年度の相談件数は【表1】のとおりです。なお今回から「年度別集計」としました。

被害の内容別件数【グラフ1】：性的被害、DV被害の取り扱いが多くなっています。性的被害では警察への被害届や病院受診の付き添い、また裁判所での傍聴支援など直接支援を必要とするケースが多く、DV被害では平穏な生活を取り戻すまでに途切れない支援が必要で、長期的にかかわっているケースもあります。

■相談・支援活動の区分件数【表1】

区分	電話相談	面接相談	直接支援	カウンセリング	取り扱い総数
平成21年度	89	63	20	10	182

■被害の内容別件数【グラフ1】



■直接支援の内容【表2】

被害内容	件数	被害内容	件数
警察関連支援	1	行政関連支援	0
裁判関連支援	13	生活関連支援	3
医療関連支援	3		

■カウンセリングの内容【表3】

被害内容	臨床心理士	弁護士	医師
暴行・傷害	0	2	0
性的被害	2	1	1
D V 被害	4	4	0

しえんちゃん&センタくん



なら犯罪被害者支援センターゆかりの方、支えてくださる方を紹介します

「本当は被害者が出ない社会が一番望ましいですが、現実には難しいこと。犯罪被害を受けた方々がより気軽に相談できる、安心の支援センターになることを願っています」と期待を込めるのは税理士の亀井常可さんと三女の紀子さん。3年前から当センターの経理や相談を受け持っていて力強い助っ人父娘（おやこ）です。

お二人は「県民のつどいなどに参加して被害者の方の話を知ると、被害は決して忘れることのできない現実問題だと実感し、被害者支援センターは必要で良い制度だと感じました」と言われます。紀子さんは「最近税理士会が開く『小学生への租税教室』の講師となる機会が増えました。意外なことに小学生は話をとても良く理解してくれます。犯罪被害や被害者支援センターなどに関しても、幼い頃からの学びがあるといいですね」と提案してくださいました。



亀井さん父娘（おやこ）

なら犯罪被害者支援センター 平成21年度後期【10～3月】 広報・研修活動カレンダー

平成21年度後期も多様な活動を実施しました。

昨秋は例年開催する「県民のつどい」を「国民のつどい・奈良大会」と共催し、330人を超える参加がありました。また県外研修として「みえ犯罪被害者総合支援センター」を訪ね、後日「みえ同センター」からの訪問もありました。お互いの交流や情報交換は意義深いものとなりました。



平成21年度第2回通常総会



第2回通常総会での審議

平成21年度の第2回通常総会が、平成22年2月16日奈良マーチャントシードセンターで開かれました。総会には正会員43名のうち39名（委任状含む）が出席し、平成22年度の事業計画案や収支予算案について審議され、承認を得ました。

平成22年度の収支予算では、昨秋「犯罪被害者等早期援助団体」に指定されたことから、「相談活動費」「広報活動費」などが大幅に増額されました。

犯罪被害者週間国民のつどい・奈良大会

平成21年11月25日、大和郡山市のやまと郡山城ホールで「平成21年度犯罪被害者週間国民のつどい・奈良大会」が開かれました。

つどいでは「全国犯罪被害者の会・あすの会」会員の岡本真寿美さんが「犯罪被害者の置かれた現状と課題」と題して基調講演されました。岡本さんは平成6年（当時22歳）に、突然見知らぬ男にガソリンをかけられて、火をつけられました。そのために全身の90%に及ぶ大火傷を負い生死をさまよいました。加害者は同僚女性の交際相手で、誤解によるいわれないものでした。

加害者からのダメージ（一次被害）はいうまでもありません。さらに警察や行政担当者との対応における理不尽な扱い、そして入院費をめぐる病院とのいざこざの中でのやりきれない「二次被害」の辛さを、涙ながらに話されました。



基調講演をする岡本さん

その後「犯罪被害者への途切れない支援のために」のパネルディスカッションが開かれました。三木善彦帝塚山大学教授（当センター顧問）をコーディネーターに、林良平さん（あすの会幹事）、岡本真寿美さん（あすの会）、吉村豊さん（奈良県警）、宮代トシ子さん（当センター事務局長）のパネリスト4名が「被害者に本当に必要な支援はなにか」「被害者への理解を深めるために」などのテーマについて報告や議論をされました。



近鉄大和郡山駅前での広報活動(当日)

「第三期 犯罪被害者等支援員」と「直接支援員」の委嘱式



委嘱状を受ける新支援員の方々

平成22年4月2日、昨年8月から養成講座を受けてきた第三期生12名に「犯罪被害者等支援員」の委嘱と、一定の研修・経験を重ねた支援員13名に「直接支援員」の委嘱が行われました。

西口理事長から「被害者の声に真摯に耳を傾けて、ニーズに合った支援活動を」という励ましの挨拶があり、それに応えて支援員代表から「被害者やご家族が再び平穏な生活を営むことができるよう、誠心誠意努めます」と誓いの言葉がありました。

定例研修会の実施状況

当支援センターでは定例研修会（原則毎月1回以上）を開き、支援員のさらなる資質・能力の向上を目指しています。

- 21年10月・「みえ犯罪被害者総合支援センター」を訪問
- 12月・全国研修 参加報告（辰巳・山下・佐竹支援員）
 - ・「早期援助団体としての活動の留意点」（県警犯罪被害者支援室 東元補佐（当時））
- 22年 1月・「救命処置の重要性とAEDの使用」（奈良市中央消防署・酒井さん）
 - ・全国研修&都民センター研修 参加報告（大西・山下支援員）
 - ・裁判傍聴と弁護士による説明・質疑応答
- 2月・「児童ポルノの現状等について」（県警講義聴講）
- ・「第2回近畿ブロック研修会（京都）」参加
- 3月・事例研修会・ロールプレイング（北條弁護士）



AEDの使い方講習



裁判傍聴後の質疑応答

みえ犯罪被害者総合支援センターと交流

初めての県外研修として平成21年10月14日、「みえ犯罪被害者総合支援センター」を訪問しました。奈良とはお隣の同センターですが、全国ネットワークのブロックが異なるので普段の交流はないのが実情です。組織概況・支援活動状況・財務状況・今後の課題などの説明があり、奈良の疑問・質問にも答えていただきました。賛助会員・団体に多数の登録があるのは、みえ同センターの認知度の高さ、県民の被害者支援意識の高さの表れと感じました。

その後平成22年3月12日には、みえ同センターのみなさまが当センターの視察に来訪されました。パワーポイントなどを用いた説明に加えて、質疑応答が活発に行われました。



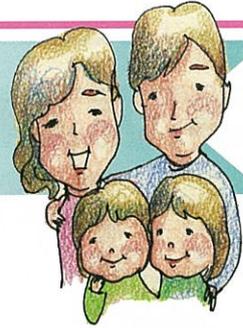
「みえ」を訪問しました



「みえ」の方々に説明する宮代事務局長

ご協力ありがとうございました

平成21年度正会員・賛助会員〔個人〕(敬称略)



正会員

西口 廣宗 秋本 讓二 森本 俊一 島本 郁子 森田 清司 植村 圭子 藤掛 永良 三木 善彦 彦
 有山 雄基 池田 勝紀 市川 良哉 岩本 善カ 上原 夏子 小野 美知 亀井 常可
 栢本 隆博 川崎 次男 菊池 武之 喜多 喜一 島本 太香 高橋 みのり
 坪井 貞美 豊田 園子 中川 勲 永田 正利 花内 益次 平岡 克忠
 堀川 英幸 本田 文一 増井 嘉勝 松井 正夫 西谷 秀文 宮川 治樹 岡宮 治樹 堀尾 治代 北條 正崇
 若原 万紗子 (計 43名)

賛助会員(個人) 580名

相馬 有馬 生駒 井筒 井上 今西 植田 牛田 江戸 大西 大森 岡西 奥田 柿内 勝川 川口 喜多 楠田 黒田 小西 坂上 嶋南 白井 杉本 高島 武野 田中 辻本 砥石 直井 中川 中谷 仲西 永吉 西村 橋本 羽山 樋口 福井 福森 星野 牧 松本 松本 水尾 箕輪 宮本 森田 藪内 山崎 山中 横井 吉岡 吉村
 ミドリ 義信 和寛 弥弥 寿広 憲雄 斐子 端正 昭昌 光三郎 稔 弘昭 尚子 朗 洋一 良樹 昭夫 勝己 智子 眞也 透 容一 久夫 伸也 憲嗣 勝久 和昭 秀夫 一生 容伸 昭史 隆 正昭 公平 智子 太郎 善夫 俊明 弘至 春生 比紗子 久和 洋一 康生 より 尚起 安男 英介 健作 公夫 邦吉 迪郎 忠男 守 豊
 青木 有山 井澤 井出 今西 上田 白井 大西 大森 岡西 奥田 柿内 勝川 川口 喜多 楠田 黒田 小西 坂上 嶋南 白井 杉本 高島 武野 田中 辻本 砥石 直井 中川 中谷 仲西 永吉 西村 橋本 羽山 樋口 福井 福森 星野 牧 松本 松本 水尾 箕輪 宮本 森田 藪内 山崎 山中 横井 吉岡 吉村
 潔智己 敏和 善雅 和典 弘貴 通雄 保佳 昭二 弘美 三夫 久美子 公志 成昭 順喜 悦司 正樹 秋廣 秀幸 誠 孝雄 幸夫 安規 佳雄 仁治 忠正 哲士 清幸 中久 保寛 幸司 哲也 弘靖 榮作 裕幸 淳一 義弥 学 浩治 勝弥 嘉泰 仁次 彦 雅子 泰嗣 定一 克典 秀己 利一 素明 雅志 忠男 善弘 忠
 青木 安道 石川 伊藤 井上 上辻 内山 大久保 大西 大森 岡部 奥野 角井 門間 川西 北出 楠見 小泉 小林 坂口 嶋本 白川 鈴木 高塚 竹本 田原 辻本 堂藤 中上 中窪 中谷 中畑 中光 西 二滝 峰谷 東 平岡 福住 藤岡 堀内 榊井 松本 松村 丸瀬 水野 美馬 向井 森岡 藪下 山崎 山野 横井 吉岡 米田
 淳一 修 英樹 聖二 男 浩三 正則 益榮 二 利夫 宏悦 明 光雄 章 秀光 克治 繁博 茂弘 好寛 正和 浩久 徹 安彦 且視 好弘 浩二 輝夫 敏之 重敏 広平 政彦 武生 隆司 子 昭 恒夫 興子 博史 規生 均 長利 俊夫 一信 博司 兵庫 由幸 利数 美智子 大吾 友宏 勝彦 利和 隆哉 典余
 青野 飯尾 石川 伊藤 岩井 上土 植平 大倉 大西 大山 岡村 奥村 金田 川西 木野 葛本 粉川 小林 酒谷 寒川 嶋本 白木 澄川 高橋 多郷 田中 原 辻本 戸尾 中尾 中島 中谷 中光 西 二滝 峰谷 東 平岡 福住 藤岡 堀内 榊井 松本 松村 丸瀬 水野 美馬 向井 森岡 藪下 山崎 山野 横井 吉岡 米田
 秩之 桂次 雅光 敏彦 上元 哲 居能 一 勝彦 史郎 巳 恵功 あずさ 直樹 憲 明美 教博 章 英治 啓一 俊寛 志朗 晴好 哲夫 周平 惠 嘉章 敬人 昌司 嗣 淳二 仲佳 正巳 孝司 稔郎 和子 眞夕 智 智 美 明 保 宏 之 視 兼 司 博 昭 秀光 香 一 雄 明 宗 弘 正 紀 久 由 和 久 敏 雄 作 幸 彦 茂 雄
 秋吉 飯田 石津 伊東 猪岡 岩井 上西 梅村 大倉 大西 久美子 岡本 佐知子 桶谷 加隈 旗久 吉 夫 秀夫 禎品 秀司 眞紀 善彦 高彦 眞明 義雄 典之 全 紀 久 司 明 望 涉 工 子 昭 友 則 忠 彰 善 紀 仁 吉 文 享 司 佐 夫 修 司 洋子 達 育 寛 弘 未 福 藤 本 多 増 田 松 本 丸 山 南 宮 崎 村 上 森 川 森 田 山 口 山 崎 山 本 横 井 吉 田 和 田
 基秀 栄子 佳人 磯好 義博 明 和 司 潔 陽子 久美子 岡本 佐知子 桶谷 加隈 旗久 吉 夫 秀夫 禎品 秀司 眞紀 善彦 高彦 眞明 義雄 典之 全 紀 久 司 明 望 涉 工 子 昭 友 則 忠 彰 善 紀 仁 吉 文 享 司 佐 夫 修 司 洋子 達 育 寛 弘 未 福 藤 本 多 増 田 松 本 丸 山 南 宮 崎 村 上 森 川 森 田 山 口 山 崎 山 本 横 井 吉 田 和 田
 浅田 井岡 石橋 稲崎 猪岩 植西 梅本 太田 岡澤 岡本 小畑 片岡 壁打 神田 木村 久保 田 小谷 阪本 志智 下川 新谷 関戸 田窪 辰巳 巴 潔 士 津田 徳山 中岡 中嶋 中谷 中光 西 二滝 峰谷 東 平岡 福住 藤岡 堀内 榊井 松本 松村 丸瀬 水野 美馬 向井 森岡 藪下 山崎 山野 横井 吉岡 米田
 恵一 英治 秀孝 昌彦 吉隆 淳志 忠嗣 彰 小 康 哲也 浩康 叔子 雅樹 量予 憲仁 篤 新造 道隆 則幸 子 和 広 宏 信 教 雄 辰 巳 巴 潔 士 津田 徳山 中岡 中嶋 中谷 中光 西 二滝 峰谷 東 平岡 福住 藤岡 堀内 榊井 松本 松村 丸瀬 水野 美馬 向井 森岡 藪下 山崎 山野 横井 吉岡 米田
 朝山 井岡 石橋 稲葉 猪岩 植家 植野 梅本 太田 岡澤 岡本 小畑 片岡 壁打 神田 木村 久保 田 小谷 阪本 志智 下川 新谷 関戸 田窪 辰巳 巴 潔 士 津田 徳山 中岡 中嶋 中谷 中光 西 二滝 峰谷 東 平岡 福住 藤岡 堀内 榊井 松本 松村 丸瀬 水野 美馬 向井 森岡 藪下 山崎 山野 横井 吉岡 米田
 昭彦 眞澄 亮二 正義 則 康 夫 忠 利 哲 示 元 章 伸 彦 隆 治 一 穂 永 宗 久 信 明 利 美 朗 義 文 爾 伸 次 一 真 和 世 宏 二 誠 二 安 男 孝 二 修 司 正 行 巖 雄 良 三 中 嶋 西 尾 三 十 夫 和 正 康 英 至 弘 隆 一 省 作 照 規 充 宏 祐 安 幸 三 宗 正 佳 策 隆 光 香 禎 浩 順 次 功 靖 子 英 二 和 也 裕 紀 勝 也
 安達 生島 石原 稲葉 今谷 植田 植松 裏出 大玉 大原 岡嶋 荻原 甲斐 桐 神谷 菊本 木村 隈元 眞 一 夫 康 和 修 優 善 久 文 世 和 史 博 司 玲 子 哲 司 敏 彦 尚 志 和 史 健 史 親 良 平 満 恭 和 善 紀 修 陽 介 美 子 克 文 滿 眞 之 夫 和 幸 和 文 治 克 仁 和 秀 弘 敬 昭 喜 生 眞 子 剛 義 保 清 二
 勝彦 照久 淑子 剛志 和也 勤二 正弘 知子 眞弓 良文 守 洋子 秀夫 英昭 浩二 一郎 武史 一 夫 康 和 修 優 善 久 文 世 和 史 博 司 玲 子 哲 司 敏 彦 尚 志 和 史 健 史 親 良 平 満 恭 和 善 紀 修 陽 介 美 子 克 文 滿 眞 之 夫 和 幸 和 文 治 克 仁 和 秀 弘 敬 昭 喜 生 眞 子 剛 義 保 清 二
 熱田 池嶋 泉谷 稲本 上谷 上田 上巳 浦野 大中 大前 岡田 奥 垣内 片桐 上山 岸本 京川 栗栖 小西 紀 久 子 紺 谷 佳 五 雅 裕 赤 土 杉 本 多 美 雄 俊 男 昌 司 章 三 平 四 郎 寺 崎 富 森 中 川 中 西 中 本 西 口 橋 本 林 東 元 深 瀬 福 本 北 條 前 川 松 井 松 本 三 浦 南 宮 本 山 田 山 本 吉 岡 吉 村 和 田
 華子 一男 厚 政 昭 下 ク エ 芳 孝 洋 史 一 男 和 夫 朝 次 三 良 嘉 之 弘 枝 泰 秀 康 篤 正 光 久 子 弘 美 佳 五 雅 裕 赤 土 杉 本 多 美 雄 俊 男 昌 司 章 三 平 四 郎 寺 崎 富 森 中 川 中 西 中 本 西 口 橋 本 林 東 元 深 瀬 福 本 北 條 前 川 松 井 松 本 三 浦 南 宮 本 山 田 山 本 吉 岡 吉 村 和 田
 荒木 池尻 逸崎 稲本 今西 上田 氏田 下部 大西 伊子 博之 則 和 雄 利 成 正 敏 昭 信 記 智 美 子 仁 史 忠 子 一 朗 木 榮 作 尚 義 彰 登 美 雄 修 仁 康 二 源 省 三 彰 友 榮 司 夫 彦 泰 和 生 征 史 英 明 光 功 健 二 拓 磨 美 智 子 高 志 和 宏 昌 二 慎 子 美 濃 田 弘 樹 志 博 之 圭 一 茂 雄 清 幸 裕 昌 則 守
 均 幸 司 正 典 一 喜 人 敏 子 尚 尚 博 之 則 和 雄 利 成 正 敏 昭 信 記 智 美 子 仁 史 忠 子 一 朗 木 榮 作 尚 義 彰 登 美 雄 修 仁 康 二 源 省 三 彰 友 榮 司 夫 彦 泰 和 生 征 史 英 明 光 功 健 二 拓 磨 美 智 子 高 志 和 宏 昌 二 慎 子 美 濃 田 弘 樹 志 博 之 圭 一 茂 雄 清 幸 裕 昌 則 守

ご協力ありがとうございます

平成21年度賛助会員〔団体〕・ご寄付の方（敬称略）

賛助会員（団体）

あいおい損害保険(株) (株)愛光建設 アスカ美装(株) 生駒交通(株) 生駒商工会議所 石崎眼科(株)いせや(株)イムラ封筒 上武建設(株) 宇陀地区保護司会 A I U保険会社奈良支店 A I 保険サービス(株) 尾浦自動車(株) 大川邁税理士事務所 (医)奥田眼科 学園前診療所 (株)鍛冶田工務店 榎原商工会議所 榎原神宮 榎原ロイヤルホテル 春日大社 (株)春日ホテル 活魚料理 待多郎 関西電力(株)奈良支店 近鉄観光(株) クラウン工業(株) (株)公益社 広陵町建設業協同組合 広陵町商工会 五條警察署 五友会 (株)駒井製作所 小山(株) 酒本産業(株) 佐原自動車(株) 三和住宅(株) 三和澱粉工業(株) GMB(株) (株)シードコンサルタント (社)大和清寿会 (医)健和会 (医)拓生会 奈良西部病院 (株)セイコー社 (学)聖心学園 全国共済農業協同組合連合会奈良県本部 (株)損害保険ジャパン 大協(株) 大光宣伝(株) (株)たいよう共済 大和ガス(株) (株)タカキタ 田村薬品工業(株) 田原本警察署幹部会 つる由 (学)帝塚山学園 (株)天理観光ホテル 宗教法人 天理教 トヨタカローラ奈良(株) トリスミ集成材(株) (株)奈良朝日事業センター 奈良県医師会 奈良県花き植木農業協同組合 (社)奈良県銀行協会 (社)奈良県警友会連合会 (財)奈良県交通安全協会 奈良県自動車販売店協会 (特)奈良県社会福祉事業協会 奈良県信用金庫協会 奈良県信用保証協会 奈良県生命保険協会 (財)なら建築住宅センター 奈良県中小企業団体中央会 (社)奈良県トラック協会 奈良県農業協同組合 経営管理委員会 奈良県農業協同組合中央会 (財)奈良県防犯協会 奈良県遊技業協同組合 奈良交通(株) 奈良市人権施策課 奈良商工会議所 奈良ダイハツ(株) 奈良豊澤酒造(株) 奈良トヨタ自動車(株) 奈良トヨペット(株) (株)奈良ホテル (株)奈良マツダ (株)南都銀行 西垣林業(株) 日本生命保険相互会社奈良支社 ネットヨタ奈良(株) 畑中産業(株) (株)ハヤシニット 東田真珠(株) ビッグカーゴ(株) ビッグサム(株) 福井水道工業(株) (株)福本設計 福和商事(株) フジゼロックス奈良(株) (有)フローラリエ (株)ホテル日航奈良 (株)榎谷 (株)榎谷設計 (医)松本快生会 西奈良中央病院 三井住友海上火災保険(株) (株)ミヤタケ ミュージックサービス(株) (株)三輪そうめん山本 明治安田生命保険(相) (株)明新社 (株)山崎屋 大和高田商工会議所 (株)山中葬儀社 (株)矢尾重量 (株)有宏社 ラック産業(株) ラウンジカレンダー 和興産業(株)

ご寄付

生駒市職員有志一同 奈良市職員有志一同 奈良県警察職員有志一同 奈良県警察警備第一課 奈良県警察関大秀麗会 近畿警察官友の会奈良県支部 福和商事(株) 秋本穰二 河内きみえ 島本郁子 西村節子 藤掛永良 宮代トシ子 森田清司

ご寄付をいただきました

平成22年3月29日、仲川元奈良市長より「犯罪被害者支援にお役立て下さい」と、奈良市職員有志によるご寄付27万円をいただきました。ありがとうございました。（写真左）

平成21年12月18日生駒市役所市民部長今井さんより、生駒市職員有志によるご寄付3万8000円をいただきました。ありがとうございました。（写真右）





橿原市出身の関本選手、大好きキャラ「せんとかん」にどこか似てる？

阪神タイガース 関本選手からエール!

ペナントレースがますます熱くなってきました。奈良県天理高校出身の関本賢太郎選手を甲子園に訪ねてお話を伺いました。関本選手はプロ14年、2000年からタイガースに所属して「今年はぜひ優勝!」と闘志満々。「犯罪や加害者についてのマスコミ報道は多いけれど、被害者の声は少ないのもっと知らせて欲しいです」とセンターの活動にエールを頂きました。本拠地では常日頃から「試合観戦後のスタンドをきれいに」と呼びかけて来たので、「甲子園美化委員長」に任命されています。「身近なところから綺麗にする行動が社会全体に広がって、犯罪のない、被害者のない社会につながれば…」と話されました。



サイン入りタオルを抽選で1名にプレゼントします。はがきに住所・氏名・Telを書いて6月末までに事務局へ♪

INFORMATION

第四期 被害者支援のスタッフ募集

被害者支援に携わる「第四期 ボランティア支援員」を募集します。

1. 募集期間：平成22年5月7日～6月30日
2. 募集人数：20名程度
3. 応募資格
 - 奈良県在住の成人
 - 性別・年齢・職業・学歴は問いません
 - 被害者支援活動の主旨に賛同し、ボランティアとして積極的に参加できる方
4. その他
 - 応募された方には書類選考の上、面接を実施します
 - 支援活動に必要な知識・技能を修得するため、一定期間の講習を受講していただきます。(受講料12,000円)
 - 講習は8月下旬～11月初旬に約40時間の予定です

電話相談・面接相談のご案内

犯罪被害に遭われた方、
ひとりで悩まずご相談を

ゼロナヤミ
0742-24-0783

- ◇電話相談は無料です。相談日時は月・火・水・金・土曜日の10時から15時まで。
- ◇電話相談をお受けしたのちに、ケースに応じて面接相談、心理相談、法律相談等を紹介いたします。
- ◇なお専門家による相談は一部(初回等)を除き有料となります。詳細は事務局までご連絡ください。

賛助会員・寄付等のご願い

(社)なら犯罪被害者支援センターの活動は、「正会員」「賛助会員」の会費と、ご寄付により支えられています。みなさまのご理解とご協力をお願いします。個人会員

には会員証(小・樹脂製)、法人会員には会員証(大・同)を用意しています。詳細は事務局までご連絡ください。



賛助会員年会費	
個人	企業・団体
1口 3,000円	1口 10,000円

奈良県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体

(社)なら犯罪被害者支援センター
[Nara Victim Support Center]

事務局 〒630-8217 奈良市橋本町3番地の1
奈良マーチャントシードセンター3F
TEL 0742-26-6935
FAX 0742-95-7560

活動日時 月・火・水・金・土
10:00~16:00

「ハートニュース 2010 春号 Vol.9」

発行責任者：森田清司 / 発行日：平成22年5月
写真&編集：石原淑子 / イラスト：石原真弓